平成２６年１１月７日

東 京 都 知 事

舛 添 要 一 殿

東京都議会自由民主党

幹事長　　村上　英子

「世界で一番の都市」東京の実現を加速化する取組に関する緊急要望

日本経済は、長期にわたる停滞やデフレ不況から脱却の兆しを見せており、景気は緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、個人消費の足踏みや設備投資に弱い動きも見られることから、足元の景気回復を確実なものとするため、成長戦略に掲げた施策を着実に実行していかなければなりません。

現在、東京には、世界一の環境都市や女性が活躍する社会の実現に向けた取組の推進、急速に進む少子高齢化への対応など、将来に向けた重要課題が山積しています。オリンピック・パラリンピックを６年後に控え、東京は、その目指すべき姿を世界に発信し、「世界で一番の都市」東京の実現に向け、様々な取組を一層加速させていくことが不可欠です。

一方、現下の状況を見渡せば、資材価格の高騰などにより、契約不調が頻発しており、事業の円滑な実施が求められる中で、早急に適切な対策を講じなければなりません。また、全国各地で土砂災害などの自然災害が相次いで発生する中、防災対策を迅速に進め、都民の安全・安心を確保することが急務となっています。

こうした重要な課題に対しては、時機を逸することなく、早期に施策として具現化することが必要です。

よって、東京都議会自由民主党は、下記の事項について、要望します。

記

１　東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた万全の準備のための環境整備などを迅速に進めるとともに、大会開催を見据え、どこよりも早い水素社会の実現に向け、積極的な事業展開を図ること

２　女性がいきいきと活躍する社会の実現に向け、社会環境の整備を速やかに進めていくこと

３　世界一の福祉先進都市を目指し、急速に進む少子高齢化への対応や障害者施策の推進など喫緊の課題に迅速に対応すること

４　事業の円滑な実施や都民の安全・安心を確保するため、契約不調への対応を早急に講じるとともに、土砂災害の防止など災害対策の一層の強化に直ちに取り組むこと